

めざす学校像

- ◆学校に関わる全ての人が人権尊重の高い意識を持ち、安全に安心して学ぶことができる学校
- ◆子どもたちが自身の将来像をイメージし、それに向けて必要な力を身につけることができる学校
- ◆教職員が自分の役割を理解し、責任感を持って生き生きと業務に向かうことができる学校

めざす子どもの姿

- ◆豊かなことばをもち、さまざまなことに主体的に取り組み、未来を切り拓く子ども
- ◆多様性を尊重し、人や社会とのつながりを大切にする子ども
- ◆ことばを育む・人とつながる・未来を切り開く子ども

めざす教職員像

- ◆子どもの自尊感情を高め一人ひとりの力を伸ばし、自己実現を支援する
- ◆豊かな人間性にあふれ、幼児児童生徒および保護者に信頼される
- ◆教育に対する情熱を持ち、専門性を高め、新たな教育課題に主体的に取り組む、学び続ける
- ◆協働性・同僚性を高めてお互いを尊重しあい組織として取り組むことができる

2024年度 重点のとりくみ①

ことばを育む取り組みとして、生活言語から学習言語へと繋げていく意識を高め、日本語の読み書きやそれにつながる活動をICT等を活用しながら授業や生活などに取り入れる。知識だけではなく、自ら使いこなせる生きたことばとしての読み書き力の向上をめざす。

2024年度 重点のとりくみ②

現在の学部間交流の目的を明確にして、より質の高い交流を積極的に行う。聞こえる聞こえない(学校内外)に関わらずさまざまな人たちと関わろうとする意欲を高め、必要なコミュニケーションの力を身に付ける。

